



ロータリーは機会の扉を開く

RI会長:

ホルガー・クナーク(ドイツ)

国際ロータリー 第2500地区 第3分区

# Asahikawa Morning Rotary Club

2020～21年度 第1261回 例会報告

例会日:2020年08月06日(木)時間:18:30～19:30

例会場:アートホテル旭川 3F ポールルーム I

ランクアップをしよう

2500地区ガバナー  
松田 英郎 (富良野)

クラブ活動方針 『未来に紡ぐ』 クラブ会長:木村 和哉・幹事 坂本 信一

RI2500地区 松田 英郎ガバナー公式訪問例会



## 会長挨拶 木村和哉

2020-21年度国際ロータリーホルガー・クナーク会長は、テーマを「ロータリーは機会の扉を開く」と掲げられました。そして、国際ロータリー第2500地区松田英郎ガバナーのテーマは「ランクアップしましょう」と掲げられました。これは、これまでの活動に加え、もう少しの「ランクアップする」を意識することでクラブの活気・元気につながると仰いました。

今年度のモーニングロータリークラブは、より強固な絆を築き、より元気で活気のある楽しい朝例会を心がけたいと思っております。そして、5年後にどのようにクラブとしてランクアップできるか全会員が楽しみながら未来へ紡ぐ一年間を務めて参りたいと思っております。

今年度の活動としては、このコロナウイルスの中では思うようにはできません。3クラブ合同例会もすべて中止になりました。モーニングとしても当面の月二回の3密にならない例会の実施とし、最優先は「会を維持すること」「会員を維持すること」を目的の中心にしたいと思っております。そして現在 ZOOM との併用例会も実施しております。また、「戦略立案会議5年後のクラブ」と題しまして、新しく楽しく有意義な時間を過せるクラブにランクアップしていく会議の時間を数回にわたり設けます。良いものは継続し、新しく変革することがあれば、積極的に変えて行く、そのために昨年度実施した BS 法を用いたアンケートをたたき台にチャーターメンバーを中心に入会の若いメンバーからも幅広くご意見を戴けたらと思っております。

## 会務報告 幹事 坂本信一

1. 国際ロータリー日本事務局経理室よりロータリーレート変更のお知らせ収受。

\* 2020年8月1日より 1ドル=105円

2. 日本のロータリー100周年実行委員会より、『日本のロータリー100周年記念切手発行のお知らせ』収受。

【発行日】2020年 9月18日(金)【種類】84円郵便切手(1シート 840円) \* 詳細は事務局に確認ください。

## プログラム

## RI2500地区 松田 英郎ガバナースピーチ

旭川モーニング RC の皆さん今晚は リアル例会開催して頂きありがとうございました。そして、夜間の例会に変更して頂きありがとうございます。まずは、ガバナーエレクト研修会、国際協議会に皆様の人頭分担金の一部を使わせて頂いた事にお礼を申し上げます。ありがとうございました。思い起こせば、一昨年7月に東京でガバナー会に参加し、11月神戸でのロータリー研究会でガバナー・ミニ研修会があり、ガバナーへの道が始まりました。会合ごとに多くの方々との出会い、ロータリーの勉強があり、まだまだ不十分ですが、少しずつロータリアンに近づいた気がします。



私のホームクラブは富良野クラブです。1993年に入会しました。職業分類は外科医です。40年医師として患者さんを目の前にしてお話するのはリラックスしてできるのですが、ロータリーの関係のお話となると、まだまだ、わからない事が多く、自信がありませんので緊張しています。ガバナーだからといってロータリーに関して精通してはございませんし、多くの先輩ロータリアンのいる前でしっかりとしたお話をできるかどうか非常に不安です。

## ロータリーの基礎知識

## 自己紹介

松田 英郎 (マツダ ヒデオ)  
尚美 (ナオミ)  
生年月日 昭和30年7月23日生  
生誕場所 旭川市5条20丁目



## 履歴

1955年(昭和30年)旭川市生まれ  
1958年 幌加内町  
1960年 紋別市  
1961年 雄武町  
1964年 旭川市(小3-高3)  
1974年 金沢市(金沢医科大学)  
1980年 旭川市(旭川医大研修医)  
1982年 札幌市(北大・札幌厚生病院研修医)  
釧路市休日夜間診療所 旭川厚生病院出張  
旭川市(旭川医大)  
1984年 旭川市大西病院 浜頓別国保病院 名寄市坂田病院  
百歳子病院 沼田厚生病院  
若狭町立病院 網走中央病院 丸瀬布厚生病院  
1988年 北見市(小林病院)  
1989年 沼田町(沼田厚生病院)  
1991年 富良野市(ふらの西病院開業)  
1993年 ロータークラブ入会

## 趣味など

ドライブ  
温泉めぐり  
写真撮影思い出作り  
これと言った特技は無い

心がけていること  
全力を尽くして努力する 切れない 文句をたれない  
大勢に影響ないことはこぼさず言わない

人のまねをしない  
ワクワク感を感じたい  
年をとって好きなことをしたい

ガバナーを目指した理由  
今までの人生で無かったものがあると感じた  
狭い医療と違った世界がみたくなった  
色々な考え方を知りたくなった  
先生と言われるほどの馬鹿じゃない

医者らしくないと言われるのが嬉しい

まず自己紹介を致します。

この写真は今年1月の国際協議会の前夜の、歓迎レセプションの時の写真です。ホルガークナーク会長エレクトを見つけ出し、写真を撮りました。

私の履歴ですが、父親の仕事の関係で幌加内町、紋別市、小学生の1年から3年まで雄武町で暮らしました。その後、旭川市で10年間の学生生活を送り、大学卒業後旭川医大に研修医で戻りました。

北大、札幌厚生病院に勤務し、旭川に戻ってから道東の病院を中心に出張していました。縁あって、富良野での開業の話があり、平成3年(1991年)10月に開業し現在に至っております。ロータリー歴は、開業の時に大変お世話になった方のスポンサーで1993年に入会させて頂きました。

趣味、心がけていることガバナーを目指した理由を箇条書きにしました。還暦を過ぎて、このままの生活を続けていってどんどん肉体的にも衰え、仕事をこなすのも時間がかかるようになり、あわただしく人生を過ごして終わるのかなあ。と感じていました。それじゃ淋しすぎると思い、趣味も特技もないので、ロータリーで居場所を見つけないかと富良野クラブのメンバーにガバナーを目指したいとお話させて頂きました。

クラブの皆様のお許しをいただいてからの、ロータリーの会合は楽しいことばかりで、元気に活躍されているロータリアンに巡り会う事の喜びは実に目から鱗の、貴重な経験でした。

## ふらの西病院 計画

- ・36歳開業—基礎期
- ・46歳 充実期
- ・56歳 発展期(終末期?)
- ・70歳 修了

## 松田英郎 人生計画

- ・36歳開業—基礎期
- ・46歳—充実期
- ・56歳—発展期(終末期?)
- ・63歳 ローターリーに目覚める
- ・65歳 楽しんで余生を過ごす
- ・70歳 修了

私の人生設計ですが、開業するまでは将来のことも対して考えたことも無く、毎年のように転勤し、勤務医生活をしていました。36歳で開業し、今後、定年は自分で決めなければならないと思い、医師の修了、定年をイメージしてビジョンを描いていました。

ロータリーでも戦略会議の重要性を強調しておりホルガークナーク RI 会長も各クラブに会議を開催して5年後のビジョンを明確にする事を強調されています。人生も、クラブ組織も将来の見通しを描くのは大切だと思います。

皆様の職業でも目標をもって経営などされていると思いますが、いわゆる終わり、達成目標をどう迎えるかを考えている方もいると思います。ロータリー活動には終わりはありませんが、「どの様に関わって、どの様に成長させていくか」を考えることはクラブの活性化には必要なことであります。私の人生設計図はともかく、年度の終わりを意識すると行動計画をいくら練っても足りないと感じると思います。改めて 基礎知識を確認しましょう。

現在、世界のロータリアンの数は約117万5000人です。

昨年から1万4000人ほど減少しています。

世界の地区とクラブ数は36,170です。インドで増え、アジアは北米を上回りました。世界の国、地域は200以上で、世界に525地区あります。

日本にはそのうち34地区があり、クラブ数は2,238クラブです。日本の会員数は85,487名で、私が入会した

1993年には約12万人の会員がおりました。この1年でマイナス2400人ほど減少しました。2500地区のクラブ数は67クラブ、2,208名の会員です。こちらも少しずつ減ってきています。昨年に比べて46名減少です。

今までのRI会長は、会員増強を強調しておりました。

前会長のマローニーさんも穴の空いたバケツに水を入れると言った表現で、退会防止を強調されました。

世界クラブ数 36,170  
世界地区数 525地区 (253?)  
国/地域数 200以上  
日本の地区数 34地区(グアム含む)  
日本のクラブ数 2,238クラブ  
日本の会員数 85,487名 (R2.7)  
34地区の女性会員数 約6,000名  
2500地区クラブ数 67クラブ  
会員数2,208名 (R2.7 -46名 昨年)



スライドは日本の人口推移です。

## なぜ??

なぜ？日本のロータリアンの減少が止まらないのでしょうか？人口は2005年をピークに減ってきています。今後益々、高齢化がすすんでいきます。人口減少と高齢化は会員数の減少に関連していると考えられます。そして、この度の武漢ウイルス感染症が経済に甚大な影響を与えています。経済の停滞、衰退も減少の一因でしょう。でも、会員減少に手をこまぬいていて、いいのでしょうか？

我々が、今ロータリアンである事の根本的な事を考えてみます。

奉仕活動を継続できるクラブを維持するには、辞める人以上に、入会があればいいと思いますが、辞められた方がロータリーのすばらしさを解らないで退会することは、本人にとっても、クラブにとっても不幸なことです。

今から訪ねる質問にヒントを見つけて頂ければ、会員減少のスパイラルを脱していけるような気がしました。そして、具体的なアイデアが湧いてこれば嬉しいと思っています。

## なぜ ロータリアンになったか？

なぜロータリアンになったのでしょうか？数あるボランティア団体の中でロータリーをなぜ選んだのか？

先輩に勧められた。友人に勧められた。親がロータリアンであったから。元請け、業界の関係で入会せざる得なかった。立派なロータリアンの活動に感動して入会したかったから。自分商売にメリットがあると思ったから。前任からの引き継ぎで、何となく。色々な理由があると思いますが、私にとって理由はそれほど問題ではないと思います。入り口はどの入り口でもいいと思います。入ってから興味を持

てばいいと思いますし、会員のモチベーションの温度差はあってもいいと思います。

奉仕の精神を持つ、ロータリアンなる事に意味があると思います。

次にロータリーって何だろう？

今、言える方は相当にしっかりした方だと思います。目的は意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。とあります。

私たちロータリアンは、それに加えて、基本理念、「四つのテスト」「5大奉仕部門」に従って行動してきました。ロータリーの使命は、職業人と地域社会のリーダーのネットワークを通じて、人びとに奉仕し、高潔さを奨励し、世界理解、親善、平和を推進することです。それらの、基本的理念だけでなく、ロータリーにはロータリー財団という組織があります。そして、ロータリー財団は寄付を受け付け、資金を配分し、ロータリーの使命を果たすために、共に活動しています。ロータリー財団は非営利団体の格付け機関であるチャリティーナビゲーターの格付けで11年連続の最高評価を受けており、信頼できる組織です。実に我々の寄付金の91%がプログラムに活用されています。

ちなみに、日本ユニセフは寄付の81%をアメリカ本部に送られています。財団が極めて効率よく運営されているかが理解できます。我々は誇りを持って、「ロータリアンだと自慢できる立場にある」という事です。I'm a proud member.なのです。

## 「ロータリー」って何だろう??

なぜ退会しないか。

クラブでやりたいことがある。役職に就いてしまった。もっと知りたいことがある。居心地がいい。どちらかと言えば楽しい。何となく。などあるでしょう。

高い会費で例会も頻回。奉仕活動にストレスを感じる方も多いでしょう。でも、辞めたい「そぶり」が見えたら、説得しましょう。自分自身も、会費に見合わない、やめようかなと感じたら、我慢して例会に出ましょう。

辞めたい理由を見つけるのではなく、辞めたくない理由を考える事が重要です。

クラブ活動の目的が見えないなどクラブに不満があってもやめたらダメです。やめたら、体調不良、会社が潰れそうとか、先が短い余命が短い、家族に問題があり、奥さんが脱げたとと言われるかもしれません。続けていれば嫌なことでも慣れ、少しずつ解って行きますし、だんだん好きになってきます。嫌なことでも「好きだ好きなんだ」と念じましょう。クラブに自分が必要なんだと言い聞かせましょう。絶対に居場所があります。きっと好きになり楽しめます。これを専門的に認知行動療法と言います。

## なぜ 退会しないか？

なぜ入会を勧めるか。

わざわざ会費を払って奉仕活動をする団体に、なぜ入ろうと誘うか？仲間を増やしたいから。いいことがあるから、会員増強委員会になったから仕方なく。などあると思います。入会して、どんなメリットがあるの？と言われるかも知れません。ロータリーが与えてくれるものはたくさんあります。まずは、かけがえのない人との出会い、友情、リーダーシップ、職業人としての成長、個人としての成長、世界に触れる機会とのめぐり合い、地域社会とのつながり、倫理原則、家族向けの機会、人前で話す能力、地区での活躍の機会があります。このように多くの、無形ですが、いずれも「何物にも代えがたい」見返りです。強調してみましょう。

## なぜ 入会を勧めるか？

人前で話す能力、地区での活躍の機会があります。このように多くの、無形ですが、いずれも「何物にも代えがたい」見返りです。強調してみましょう。



これらの、なぜの答えを丁寧に示してあげれば、入会へのきっかけとならないでしょうか？ きっと、今、気づいていないですが、隣にロータリアンの候補者がいるはずですよ。

ガバナーになりたかったか？  
地区の役職はおもしろい  
ガバナーは扇動者？

では私はガバナーになりたかったか、を今一度説明いたします。今までの狭い世界でなく、みたことの無い世界を見たいと言う好奇心です。

前段で話した、年をとって、今までの仕事だけで死んでいくのが寂しく感じてもいました。私は、入会から、ほぼ富良野クラブの活動にだけに参加し、地区大会、IM、周年行事、世界大会にも決して多く参加したわけ無く、デューティであった時に面倒と感じながら、いやいや参加していました。

財団、米山奨学会、青少年交換など、地区の活動も分からず、2300人の地区の仲間の活躍も知りませんでした。地区活動情報を知合えるチャンスはありましたが、自分から避けてしまっていました。今から考えるともったいないことです。今実感することは、立場が人を作り、それぞれの立場で見える景色が違うと言うことです。

まさに、今、素晴らしい世界に巡り会っています。この度のクラブ訪問も新しい出会いで、自分の成長があります。感謝しています。成長は年をとっても嬉しいものです。ですから、皆さんもちょっと背伸びして、景色の違いを感じてみましょう。参加は面倒だと思っても、思い切って色々な会合に参加してみましょう。素晴らしい出逢いに感謝するはずですよ。

武漢ウイルスが  
教えてくれたもの

さて、昨年末から中国で発生した武漢ウイルスのパンデミックで、ほとんどの例会、IM、周年行事、等々の会合が中止を余儀なくされています。日本、世界で、今も感染が広がっており、終息の兆しも見えません。

半年たってもまだ得体の知れないウイルスです。治療、予防も明確ではありません。多くの人が亡くなり、ソーシャルディスタンスという

名の下で、隔離、移動制限で今まで経験のした事の無い不自由な状況に陥っています。

得体の知れない  
ウイルスへの恐怖

コミュニティーの死

共通の価値観を持ったコミュニティーが  
ロータリークラブである

コミュニティーが分断され、ロータリー活動の崩壊の危機を感じました。

さらに、今の文化が死んでしまわないか不安がよぎります。このウイルスは「新しい生活スタイル」の名の下に人間関係をズタズタ引き裂こうとしています。武漢ウ

イルスはロータリーへの挑戦の様な気がしました。常識や当たり前が無い世の中に、困惑するばかりです。今すぐ、世の中の仕組みをすぐに変えることはできないので、慎重にクラブ活動を行う必要があります。数年後収まるとは思いますが見通しがつかない事ばかりで、現状、どうやって対応していいか、手探りといってもいいと思います。

文化の死

新しい生活様式？  
New Normal は Abnormal

世界のグローバル化に警鐘を鳴らしているのかも知れません。

そして、お隣の国を冷静にみるきっかけになったかも知れません。これから「ニューノーマル」との表現ですが、明らかにアブノーマルに生活しなければなりません。

善行の死にはならない

しかし、今後、絶対に「善行の死にはならない」と思います。知恵を絞り、世の中のために自分の職業奉仕を行いながら、改善を重ねながら、奉仕活動を行わなければならないと思います。

そして、みんな、これから新しい奉仕活動を開発して、ロータリーに入会してよかったと、会員と会員候補者にアピールするチャンスです。皆様のワンランクアップした実力を発揮する機会の扉を開きましょう。

「ロータリー」に入会して  
よかった

RI (国際ロータリー) は  
何を目標しているか？

そして 大胆な改革と今こそ相互扶助 が大切だと思います。さて、

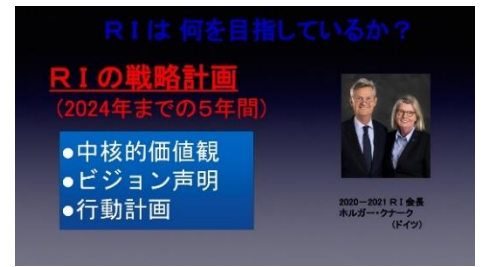
国際ロータリーは何を目標しているのでしょうか？

大胆な改革  
今こそ相互扶助

RIの戦略計画は2024年までの5年間で中核的価値観、ビジョン声明、行動計画を示し、ロータリアンに発信しています。



ご承知の通り今年度のホルガー・クナーケ RI 会長は「ロータリーは機会の扉を開く」とテーマに掲げました。地区チーム研修、PETS、地区研修・協議会でビデオをご覧になり、皆様の活動計画にも掲載されているものと思います。彼は多くのメッセージを発信していますが、今までのRI会長のテーマとこの10年のRI理事会の

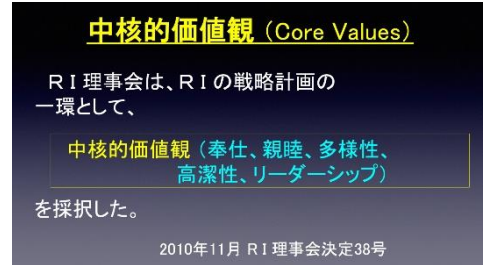


決定を重ね合わせますと方向性が見えるようです。

RI決定事項ですが、10年前、2010年の中核的価値観(奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップ)が発表されています。



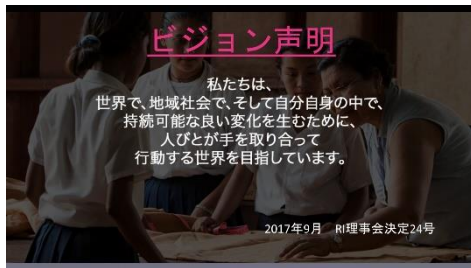
2014年に「入りにて学び、出でて奉仕せよ」から、「join leaders Exchange ideas Take action」に変更されたスローガンが掲げられ、具体的に行動、アクションを強調されています。我々は行動人にならなければならないようです。ちなみに、ロータリーのロゴもこの時に変更になっています。



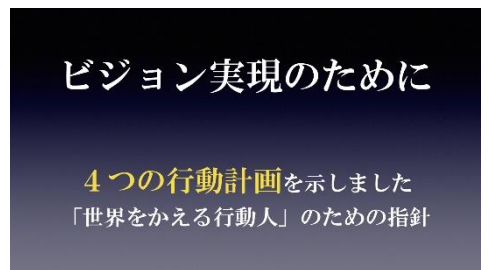
2016年柔軟性の導入が決定され、私もロータリーはどこへ行ってしまおうと疑問に感じましたし、職業分類の人数の枠を外し 職業奉仕をないがしろにするように感じ、RIの方針は日本のロータリアンにとってどう受け入れたいと正直感じてしまいました。



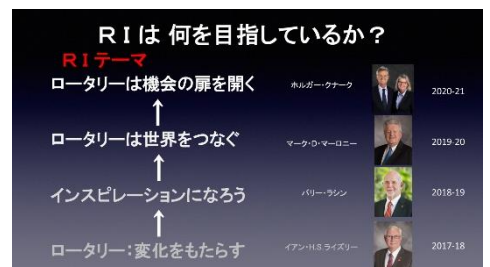
そして、会員増強、寄付集めを強調する姿は、私もロータリアンとして「親睦と職業奉仕を中心とした理念」から築き上げられていましたので、RIが資金集めを主眼に置いてると疑ったこともありました。



さらに2017年にはビジョン声明を発表し、その行動計画が作られました。自分自身の中で、地域社会、世界で良い変化を生むために人々が手を取り合って行動する世界を目指すというのが趣旨ですが、ビジョン実現のために行動計画が示され、より大きなインパクトをもたらす、参加者の基盤を広げる、参加者の積極的にかかわりを促す、適応力を高める、と言った行動計画が示されました。



ビジョン声明は今後のロータリーを拡大するための指針であり、RI会員の共通のスローガンでもあります。2017-18年度から過去のRI会長のテーマを振り返ってみましょう。スライド下からライズリー氏の「変化をもたらす」、ラシン氏の「インスピレーションになろう」、クナーケ氏の「機会の扉を開く」と続きました。



く」と続きました。



見事にビジョン声明を達成するための、戦略計画にのっとったテーマだったように感じます。

今までの流れを理解して頂き、地域社会のリーダーと共に、我々の仲間を拡大し、奉仕活動資金を増大することによって、「我々ロータリアンが地域社会での行動人となる」ということが目指していることなのかも知れません。



## クラブ訪問の際に伝えてほしいこと (ホルガー・クナーク)

- 1.新しい革新的なクラブモデルを作ること  
(基盤を広げる)
- 2.毎年少なくとも一回の戦略会議を開いてほしい(適応力を高める)
- 3.新会員を注意して選びましょう  
(積極的なかわりを持つ)
- 4.ポリオ根絶のための寄付と10月の世界ポリオデーに合わせたイベントの開催(インパクトを与える)

してほしいと言う、4点です。今年度のホルガー・クナークさんのメッセージも同様に行動計画にのっとっています。

ここでホルガー・クナークさんのクラブ訪問の際に伝えてほしいことを再びお伝えいたします。

- 1.新しい革新的なクラブモデルを作ること
- 2.少なくとも1回の戦略会議を開いて頂きたい
- 3.新会員を注意して選びましょう
- 4.ポリオ根絶のための寄付と、10月のポリオデーに合わせてイベントを開催し

ここで私が国際協議会から帰ってきて、作ったポリオ募金箱をお見せします。是非、ポケットマネーを抛金して頂きますようお願いいたします。1人30ドルが目標です。

新型コロナウイルスのパンデミックで、奉仕団体キワニス、ライオンズ、オプチミストらとの共同声明が発表されました。ご紹介いたします。

新型コロナウイルスに対する世界的取り組みは、すべての国での行動にかかっています。今こそ、行動人である私たちが互いに手を取り、助けを必要とする人たちに迅速な支援を提供するときですと前会長マローニー氏は訴えています。

各地域の奉仕団体と共に行動を起こしましょうという内容です。

地区大会の目的も「地区内の会員と地域社会リーダーが一堂に会することでロータリーへの関与を深めさせ関係を強化し、世界にロータリーのインパクトと奉仕活動を披露する事にある。」変更されとされ、内輪のロータリアンだけの会以上の拡大が望まれています。まだまだ出口が見えませんが、ロータリーがこの危機に立ち向かうことは責務でしょう。

最後にもう一つ お願いがあります。

今年はオリンピックの開催で記念すべき年のガバナーとなるはずでした。オリンピックは中止となりましたが、日本のロータリー100周年記念の年にはかわりありません。記念バッジはすでに販売され、記念切手の販売が9月18日に予定されています。

祝賀会開催は疑問ですが、共に祝いましょう。宜しく御協力ください。

また近々 熊本と、福岡県豪雨災害義援金の依頼を送らせて頂きます。こちら

「新型コロナウイルスに対する世界的取り組みは、すべての国での行動にかかっています。今こそ、行動人である私たちが互いに手を取り、助けを必要とする人たちに迅速な支援を提供するときです」(2019-2020年度国際ロータリー会長、マーク・ダニエル・マローニー)

### 地区大会の目的の変化

地区内の会員と地域社会リーダーが一堂に会することで、ロータリーへの関与を深めさせ関係を強化し、世界にロータリーのインパクトと奉仕活動を披露する事にある

お願い  
今年度は日本のロータリー100周年



9月18日販売開始

購入して100周年を祝おう!  
熊本・福岡県豪雨災害義援金(2020.7月)



RLI: ロータリー リーダーシップ 研究会

「ランクアップ」  
しましょう



FURANO LAVENDER  
2020.11年、2000株区アロマ  
2019年、松田英典

国際キワニス、ライオンズクラブ国際協会、  
国際オプチミスト、  
国際ロータリーの合同声明



世界のほぼすべての地域社会に深く根ざしながら、国際キワニス、ライオンズクラブ国際協会、国際オプチミスト、国際ロータリーの奉仕クラブは、新型コロナウイルス(COVID-19)による影響に反対し、これを乗り越えるために、互いや市民とのつながりを維持すべく安全な方法で懸命に活動しています。私たちは、合わせて320万人以上を会員ネットワークの強みを生かし、孤独や恐れを感じている人びとに慰しと希望を与えています。また、私たちがもつスキル、リソース、アイデアを結集して、命を救うために前線で働く保健従事者や第一対応者たちを支援しています。先行きが見えない中で、各地域の奉仕クラブは、世界中の地域社会の回復と繁栄のために、共に行動を起こし、かつてないほどの団結を固く革新的な方法を見出すことに引き続き全力を注いでいます。

RLIとは(Rotary Leadership Institute)  
RLIの目的  
RLIの使命は将来クラブのリーダーシップを進める事が出来る潜在能力を有するロータリアンを見出し、そのロータリアンに、ボランティア組織にとって重要なリーダーシップ技能と質の高い教育を提供することが目的です。  
私たちがロータリアンとして成長し、充実した活動するためには、ロータリアン一人一人がロータリーを本当に理解し、自発的なモチベーションを高め、コミュニケーションや活動を活発にして、クラブの活性化につなげて行く必要があります。  
RLIの目的は、ロータリアンの自主性と卓越した指導性を涵養し、クラブの刷新性と柔軟性を育て、ロータリーを活性化することです。

ご静聴ありがとうございました



### 第3分区竹内遵ガバナー補佐スピーチ

皆様、こんにちは。

松田ガバナーはじめ諸先輩の前で、私の方からお話することは特になのですが、一点だけ、各クラブがこの新型コロナウイルスの蔓延という状況の中で、萎縮することなく、ウイズコロナという考えで、ロータリーならではの柔軟な対応で、様々な事業に再開するという勇気をもって、チャレンジしていくお手伝いができたらいいなと思っております。

特に分区の活動として、クラブ間の情報の共有化や前年度は開催できなかったIMについては、まだまだ先行き不透明ではありますが、中止という前提ではなく、固定観念にとらわれることなく何とか開催していきたいと考えております。また、第3分区のチャリティーゴルフコンペも同様であります。

この1年間、クラブの皆様方にご指導、ご鞭撻、お力添えをいただきながらこの大役を務めてまいりたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



### ニコニコ BOX

※ ご奉仕者名を報告する桑原義彦親睦委員長

- ・国際ロータリー第2500地区 松田英郎ガバナー：  
※ 松田ガバナー様 多額のニコニコ有り難うございます。
- ・竹内遵ガバナー補佐： 先日はお忙しい例会日程の中、ありがとうございました。  
本日もどうぞよろしくお願いいたします。
- ・会長木村和哉： 松田ガバナー公式訪問楽しみにしておりました。本日は、モーニングを楽しんで頂けたらと思います。よろしくお願いいたします。
- ・坂本信一： 松田ガバナー様、竹内ガバナー補佐様、オンソー台北副委員長峰廻様、地区副幹事石平様ガバナー公式訪問例会、ようこそモーニングロータリークラブへ、今日はよろしくお願いいたします。
- ・河崎高麗男： ランクアップをしよう。そしてR1 会長賞に挑戦しよう。  
松田英郎ガバナーを迎えての公式訪問例会を祝して。
- ・宮永憲一： 松田ガバナー竹内ガバナー補佐地区役員の皆様、本日はよろしくお願いいたします。
- ・竹村陽一： ガバナー公式訪問例会楽しみにしておりました。本日はどうぞよろしくお願いいたします。
- ・竹澤元男： ガバナー公式訪問を祈念して、大変な時に松田ガバナーには大変ご苦労様です。会長、幹事さんには懇談会にはご苦労様です。
- ・谷地元憲次： 松田ガバナー公式訪問楽しみにしておりました。短い間ですがよろしくお願いいたします。
- ・小柳裕子： 本日は、ガバナーの松田様、そして、オンソー台北副院長石平様、地区副幹事の峰廻様、皆様ようこそおいで下さいました。有難うございます、心より歓迎申し上げます。
- ・石川千賀男： 松田ガバナー、竹内ガバナー補佐ようこそモーニングロータリー訪問ありがとうございます。地区副幹事峰廻様、オンソー台北副委員長石平様ご苦労様です。
- ・竹村陽子： 松田ガバナー、竹内ガバナー補佐そして石平様、峰廻様、色々お気遣い頂き乍らの公式訪問ありがとうございます。心より歓迎申し上げます。
- ・桑原義彦： 松田ガバナー、他役員方々本日、当クラブに出席頂き、有り難うございます。ご指導よろしくお願いいたします。お願いします。



😊😊 90,000 円

ニコニコ 38,000 円





\* 旭川モーニングRC 出席報告 \*

- \* 本日の出席 第 1261 回 例会 総員 22 名 出席 17 名 出席率 77.27%
- \* 修正出席 第 1258 回 例会  
6 月 25 日分 総員 23 名 出席 22 名 出席率 95.65%
- \* 修正出席 第 1257 回 例会 総員 23 名  
7 月 2 日分 総員 22 名 出席 19 名 出席率 82.61%
- \* ビジター ございません
- \* ゲスト 国際ロータリー第2500地区  
松田英郎ガバナー ・竹内遵 第3分区ガバナー補佐・  
石平清美オンスー台北副委員長 ・峰廻賢地区副幹事
- \* メークアップ ございません

※ 出席報告をする小柳裕子会員

